

## 経済産業省関連 施策説明会

近畿経済産業局では、令和4年度予算案を中心とした施策説明会を左記の通り開催します。

【日時】 2月24日(木) 13時30分～16時

【会場】 オンライン

(Microsoft Teamsへの参加を原則とします。)

【主催】 近畿経済産業局

【協力】 敦賀商工会議所／公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター／公益財団法人ふくい産業支援センター

【参加費】 無料

【申込締切】 2月10日(木)までに、申込書を左記E-mail又はFAXにてお申し込みください。

【お問い合わせ】  
近畿経済産業局資源エネルギー環境部  
電力・ガス事業課(担当) 本田・神岡  
TEL 06-6996-6604  
FAX 06-6996-6609  
E-mail reinan-wakasa@meti.go.jp

## 国の教育ローン

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき**350万円以内**を、固定金利(年1.65%(令和3年11月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

【お問合先】 教育ローンコールセンター  
0570-008656 (ナビダイヤル)  
または (03) 5321-8656

## 「放送大学」4月入学生募集

放送大学は、文部科学省・総務省が所管する正規の通信制大学です。手軽で自由で経済的だから、好きように好きなだけ学ぶことができます。授業はBSテレビやインターネットで学ぶ放送授業が基本です。仕事忙しい方も自分のペースで学べる。目的に応じて在学期間や科目を選択できることなどさまざまな魅力をもっているのが放送大学です。

【出願期間】 令和4年3月15日(火)まで

【お問合先】

放送大学福井学習センター

TEL 0776-226361

## 令和4年度

## 高年齢者活躍企業コンテスト

高年齢者がこれまでのキャリアで培ってきた知識や経験を職場等で有効に活かすため企業等が行った創意工夫の事例を広く募集する「令和4年度高年齢者活躍企業コンテスト」を実施します。優秀事例については表彰を行います。

多数のご応募をお待ち申し上げます。



【応募締切】

令和4年3月31日(木) 当日消印有効

【お問合先】 独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構福井支部

高齢・障害者業務課(佐藤・谷川・水間)

TEL 0778-231021

## 第8回 渋沢栄一コラム

大河ドラマ「青天を衝け」の主人公である渋沢栄一は、商工会議所の設立に関わり、商工業の発展に寄与されました。そんな渋沢栄一についてのコラムを連載します。

### 渋沢栄一とその思想に学ぶ 「逆境をしのぐ力」

渋沢栄一というと、五百近くの会社に関わったりノーベル平和賞の候補になったりと、一般的には成功者のイメージしかないかもしれません。

ならば、順風満帆な人生を送ってきたのかと言えば、彼自身自分を「逆境の人」と考えていました。実際、こんな言葉を残しています。

「変乱の時代に生まれ合わせ、心ならずもその渦中に巻き込まれるのが不幸な者であり、真の逆境に立つというのではあるまいか。そうだとすれば、わたしもまた逆境のなかで生きてきた一人である。

現にわたしは、最初は尊王討幕(天皇を報じて徳川幕府を討つ)や攘夷鎖港(外国を打ち払い鎖国する)を論じて、東西を走り回っていた。しかし、後には一橋家の家来となって幕府の臣下に加わり、その後に民部公子・徳川昭武に随行してフランスに渡航したのである。ところが日本に帰ってみれば幕府はすでに亡びて、世は王政に変わっていた。

この間の変化にさいして、もしかしたら自分には知恵や能力の足りないこともあったかもしれない。しかし勉強の点については、自己の力一杯にやったつもりで不足はなかったと思う。それなのに、社会の移り変わりや政治体制の刷新に直面すると、これをどうすることもできず、わたしは何とも逆境の人となってしまったのである」

確かに、彼は若い頃、尊皇攘夷の志士を目指していましたが、事情があって幕臣となり、その幕府も潰れて、気がつくとも亡国の遺臣——まさしく人生、裏目に出続けてしまったのです。では、こんな逆境に陥ったときに、人はどうすべきなのか。

まず渋沢栄一は、その逆境が「自分が作った逆境」なのか「人の手ではどうしようもない逆境」なのかを見分けよ、といいます。そのうえで、前者であれば、自分で逆境の原因を除いていくしかないわけです。

一方で、もし後者の「人の手ではどうしようもない逆境」であったなら——今回のコロナウイルスなど、その典型でしょう——次のことをせよ、と渋沢栄一は述べます。

「自分が社会のなかで果たすべき役割とは何なのかを考える」

「自分の守備範囲を知った上で、与えられた環境は仕方がないと考える」

要は、ムダにジタバタすることなく、出来る範囲内のことを着実にこなしていけ、ということです。

作家／グロービス経営大学院客員教授 守屋 淳

◇守屋 淳／もりや・あつし

1965年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。現在は作家として『孫子』『論語』『韓非子』などの中国古典や、近代の実業家の著作を刊行するかわら、グロービス経営大学院で教鞭をとる。著訳書に『現代語訳 論語と算盤』や『現代語訳 渋沢栄一自伝』、シリーズで『最高の戦略教科書 孫子』『マンガ 最高の戦略教科書 孫子』などがある。